

第1号様式

市民との意見交換会・報告書

開催地区：神指地区	開催日時：令和6年11月12日（火） 18時00分 ～ 19時45分
担当班：第2班（出席議員） 長郷潤一郎、平田久美、高梨 浩、原田俊広	
開催場所：中央公民館神指分館	
参加人数：男性5名、女性0名、合計5名	
会場の雰囲気、次回に向けての反省点、申し送り事項など 1. 意見交換の総括 (1) 議会報告、市政全般についての総括 ① 9月定例会議について 庁舎整備と財政、学校施設の個別計画、道路整備の精査について、説明を求める質疑があった。 ② 市政全般（市のまちづくりに向けた課題）について 道路整備状況とスマートシティの現況についての質疑応答があった。 (2) 地区別テーマについての総括 ① 地区別テーマ 「町内会と地域づくりについて」 ② テーマ設定の理由、背景 少子化や地区活動の担い手不足により町に活気がなくなっている。地域コミュニティの活性化を図りたい。 ③ 主な地域課題 地域づくりに係る担い手不足。人口減少や交通手段の確保。	

会津若松市議会議長 様

令和6年11月19日

会津若松市議会市民との意見交換会実施要領第2項第11号の規定により提出します。

予算決算委員会委員長 大竹 俊哉

意見交換会第2班 代表者 長郷 潤一郎

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
	「広報議会」に沿って9月定例会議等の報告を行った。	●			
新庁舎建設で多くの費用がかかると思うが、来年度には完成する状況にある。このことで市の財政負担は軽減されると考えるが、見通しを教えてください。	庁舎は来年の5月から供用開始予定となっており、建設費用は約103億円かかる。建設費はこれまでの貯金である庁舎整備基金と合併特例債等の有利な借金を活用している。今後、10年程度で借金の返済を行うことになるので、来年度以降、今までより財政に余裕ができることにはならない。今後も財政状況は厳しいと考える。 しかしながら、令和5年度における9月決算においては、単年度の収支は2億円程度の黒字となっており、健全財政は保たれている状況にある。	○	①		財政
庁舎建設の費用については、長期計画で実施されているのが良く分かった。					
学校施設の個別計画は、どのような評価に基づきどのように実施されていくのか知りたい。学校の老朽化も進んでおり、安全面も心配される状況にあることから、個別計画を教えてください。	公共施設については、公共施設再編プランが作られ、学校は保全計画となっている。保全し続けるだけでは将来の学校のあり方が分からないので、今後に向けて具体的な取組と計画を作成していくことが示された。現段階では、今の学校は残す考えであるが、少子化が進む中でこのままの現況で良いのかについては、地域の方々の声を聞きながら、議会としても学校の在り方を考えていきたい。	○	①		学校施設
保全だけを行っていくことにも課題があるので、10年先20年先を見据えた取組はとても重要なことと思う。地域の声を挙げていかなければならないと思った。					

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
道路整備について、要望があって10年を経過したものについては、もう一度精査して見直しをすることであるが、神指地区の状況はどのようになっているのか、わかる範囲で教えていただきたい。要望は出しているが回答がないものが多いと思うので、要望したものが計画に載っているのかなど地区要望の取組状況を教えてほしい。特に、神指地区で進められているところがあれば教えてほしい。 要望に対する市の回答があれば私達も納得するが、市の業務が多忙のためか市の回答がない場合がある。回答がないと私達も今後の見通しができないので、必ず要望に対する回答をお願いしたい。どのような場合でも常にアンサーバックは必要と思う。	この件に関する資料を持ち合わせていないので、神指地区の状況を回答することはできない。 県工事の会津縦貫道路については、起工式もある予定なので、会津縦貫道路につながる市道については優先的に進めている。 また、緊急性や危険性のある道路も優先的に行っていく。地区要望の道路整備に関しては随時道路課に確認し、書面で要望することで要望が進められやすくなると思う。一方、交通量の少ない箇所においても重要な道路整備は行いべきと考えている。	○	①		道路
道路の整備を年間どの程度行っているのか教えてほしい。	市民から要望のあった工事等は年間30から50件程度対応しており、その他を含め、道路・水路の整備には年間5億から10億円を支出している。 一方、新たな要望や緊急的な修繕などがあり、全部の整備をすることは不可能。かつては多くの予算があった時もあったが、今は福祉予算も多く、建設インフラ的な予算は限られたものになっている。また、整備に必要な生コンや砂利の支給もあるので活用してほしい。	○	①		道路
10年ほど前にスマートシティを目指すと言っていたが、スマートシティはどうなったのか。	I C T技術や通信を駆使した、生活の利便性や快適な生活環境に係るものに、国から多くの補助金が出るため、本市でも積極的にI C Tを活用したスマートシティの取組をしている。その中心となる場所がアイクトの建物。スマートシティは現在も進められている事業である。	○	①		まちづくり

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
人口の流出を食い止めるために、市に転入して結婚する人には手厚くしているが、市民同士には何もないのはおかしいのではないかと。結婚者に奨励金を支給する取組があると聞いているが、どんなものか。	市外から転入し、結婚して支援金を受けている人はあまり多くなかったようだ。人口流入にはしっかりとした子育て支援などの方が効果があるのではないかと思います。	○	①		行政

○ 地区別テーマでの意見交換について →町内会と地域づくりについて

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況		
		分類	番号	対応
湊地区でライドシェアが実施されているが、神指地区では運行できないのか。ライドシェアの見通しと可能性について聞きたい。神指地区は中心市街地でもないし過疎地域でもない微妙な地域ではあるので、地域公共交通やライドシェアなどの取組はどのようなになるのか教えてほしい。	地方公共団体が行う公共ライドシェアと日本版ライドシェアがあり、日本版ライドシェアはタクシー業者や民間の団体が共同して実施される。湊地区で運行しているのが日本版ライドシェアで、そのほかの地域のバス運行として「ふれあい号」「みなづる号」「さわやか号」の運行も行われている。湊バスの乗客は多いが、その他の地域バスについては一日数名の乗客で運行しており、市の補助金も投入されている。 一方、My Ride どこでもバスについては試行運転をしているが、市内中心街の運行で神指地区などの市周辺地域は通らない状況にある。運転手不足の問題などもあり、運行範囲を広げることには困難な状況であり、地域の公共交通のあり方については、今後もどのようにしていくかを考えていかなければならないと思う。	○	①	
神指地区の移動手段の現状は、家族の協力などでどうにか確保されている状況ではあるが、My Ride どこでもバスの範囲を広げていただくことはできないのかと思う。利用状況だけでなく、市内満遍なく公共交通の恩恵を受けれるように目配りしてもらいたい。	大戸地区の閤川では山中の集落のため公共交通がないので、市と閤川住民とが協議して、車を持っている人が自主的に運行している例もある。料金は燃料費等だけの運行サービスである。	○	①	
母はシニアカーで買い物に出かけるが、歩道のない箇所などがあり大変危険なので、道路整備を行いシニアカーでも安全に通行できるようにしてほしい。また、シニアカーの普及も移動手段として地域では特に大切と思う。	道路整備の参考意見としてお聞きする。	○	②	

○ 地区別テーマでの意見交換について →町内会と地域づくりについて

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況		
		分類	番号	対応
神指地区で文化祭が実施され、年配者から若い人までが一同に会することができて大変好評であった。しかし、近年は催し物がなくなったので皆が集まり催し物などができれば良いと思う。賑わいを創出するためのコーディネーターなどの存在も必要ではないかと思う。	地域づくり協議会組織が多く地域で立ち上げられ活動が実施され、集落支援員、地域おこし協力隊が地域のコーディネーター的な役割も行っている。公民館にも支援員が配置されて相談を受けているところもある。	○	①	
神指地域にも地域まちづくり協議会の話はあったが、神指地域は公民館も分館であり、予算規模も小さいので組織作りは難しいし、支援員が本地区に来ることも考えづらいので、公民館職員をもう一人増やしてもらえればと考えている。区長会の担い手も不足している状況で協議会の組織作りは困難と考えている。	従来は区長会等が行っていたことが、区長会の担い手がいない中でできなくなってきた。区長会や若い人を含め、地域の人が皆で地域のことは地域で協議して、考えていこうとの取組が地域づくり協議会の考え方であり、行政も支援していくとの考え方である。	○	①	
地区の文化祭が成功したのは、区長会長が熱く語り皆を一つにしたことが要因であり、地域をまとめる人や言葉が大切だと思った。区長が1年や2年で辞めることなく、長く仕事をしてもらうことが大切と考える。	大戸地区では、区長を辞めた後に、協議会活動で長く活動することで、より良い地域づくりができています。	○	①	
私は農業を行っているが、集落には農業の担い手がない。孫には農業を継いでもらいたいのので、機会があるごとに孫とのスキンシップや農業の教育を行っている現況にある。	ご意見としてお聞きする。	○	②	
区長を担う人も年々若くなり、勤めながら区長を行っている状況で、十分な区長活動もできない。区長の活動も簡素化することも大切ではないか。	ご意見としてお聞きする。	○	②	

○ 地区別テーマでの意見交換について →町内会と地域づくりについて

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況		
		分類	番号	対応
神指地区区長会の要望である、神指城跡が地区のシンボルであることを地域に広めていく取組に、市の支援をお願いしたことに対し、市の協力を頂いていると感じているので、今後も市と話し合いながら、まちづくりに取り組んでいきたい。	ご協力に感謝する。	○	②	